

臨床研究

「当院の心筋症・心筋炎の鑑別診断における実態調査」について

筑波大学附属病院 循環器内科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究に関する問い合わせ、または研究への参加を希望しない場合は、下記担当者までご連絡をお願いいたします。本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

当院では年間約 100 例の心筋症・心筋炎が疑われる患者様に対する鑑別診断を行っております。鑑別診断には心臓カテーテル検査（冠動脈造影、心筋生検）、心臓画像診断（心臓 MRI、PET-CT、心臓各医学検査）、血液検査などが用いられております。本研究はデータベースを作成することで当院における心筋症・心筋炎診療の全体像を把握し、最終的に得られた診断に対する各種検査の特徴や有効性について検証することで、鑑別診断に対するより効果的な診断方法について検討し、より良い心筋症診療に反映させることを目的としております。

② 研究対象者

当院にて 2018 年 1 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日までの間に筑波大学附属病院にて心筋症・心筋炎の鑑別診断のために心筋生検を含めた各種検査が施行された患者様を対象としております。

③ 研究期間

筑波大学附属病院臨床研究倫理審査委員会の承認後から 2024 年 3 月 31 日となっております。

④ 研究の方法

本研究の対象となる患者さんは、当院で心筋症・心筋炎の鑑別診断のために心筋生検を含めた各種検査が施行された患者様です。対象患者様の下記（⑤資料・情報の項目）に示す情報を電子カルテ等から抽出し、各心筋症における心筋病理学的検査、心臓画像診断、臨床指標等の特徴を把握し、最終的な診断に対する有用性について評価します。これまでに行われた診療データに従った研究のために今後、新たな検査、治療法が追加されることはありません。また、データは匿名化することで個人情報情報は消去いたします。情報が外部に漏れないように厳重に管理、保管し、研究成果が公表される場合にも個人が特定されないように取り扱います。通常の診療記録から得られる過去の内容のみを使用する研究ですので、患者さま一人ずつの直接の同意は頂かずに、この掲示などによる患者さまへのお知らせをもって実施されます。

⑤ 試料・情報の項目（具体的に記載すること）

研究資料にはカルテやDPCのデータから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、あなたの個人情報は削除し匿名化し、個人情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

- ① 患者基本情報（年齢、性別、身長、体重、疾患名、併存疾患、内服薬等）、
- ② 心筋病理診断
- ③ 心臓画像診断（心臓超音波検査、心臓MRI、PET-CT、シンチグラフィー等）
- ④ 血液・尿検査（BNP、腎機能、心筋トロポニン、尿蛋白等）
- ⑤ 転機（入院イベント等）

⑥ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学附属病院による単施設研究です。

責任者：山本昌良 循環器内科 病院講師

⑦. 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、主治医に直接お申し出いただくか、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑧. 問い合わせ連絡先

筑波大学 医学医療系 循環器内科

病院講師 山本 昌良

〒305-8575 茨城県つくば市天王台 1-1-1

電話番号：029-853-3143（循環器内科医局、平日 10:00～17:00）